



令和5年(2023年)10月20日(金)

暑くなったり寒くなったり

後期が始まり、10月も中旬となりましたが、今週も夏日があり、朝夕の寒暖差が10度以上になりました。幼稚部でも体調が気になる子どもたちが出てきました。服装も長袖が半袖か迷うところですが、体調に留意しつつ、気温に合わせて服装を調節することも覚えてほしいです。また、「暑い」「寒い」「涼しい」「暖かい」「ぽかぽか」などのことばに触れる機会でもあるので、子どもたちとの会話に取り入れていきます。ご家庭でも話題にしてみてください。

後期始業式とその練習の様子



ハロウィンの取組



10月31日(火)はハロウィン。季節の行事として日本でもおなじみになりました。仮装した子どもたちがお菓子をもらって町を練り歩く様子も各地で見ることができます。これまで幼稚部ではあまり扱わなかった行事ですが、これだけ町がかぼちゃのイラストだらけになるのに、子どもたちが何も知らないのは不自然です。今年は思い切って取り上げてみることにしました。いざ取り組んでみると、なかなか面白い活動を展開できるので、子どもたちも楽しそう

に取り組んでくれます。子どもたちが作ったオレンジのかぼちゃは、お菓子を入れるカバン、白いビニールは仮装に使うマントです。それぞれ好きな絵を描いたりテープで飾り付けたりしてユニークなマントができあがりました。きれいに塗れなくても、変な形の顔でも、それはそれで怪しげな雰囲気が出て良い感じです。(実際はかわいいのですが…)

左下の写真は、幼3のお兄さんが3F 理科室にある人体模型を探しに行く場面です。以前、偶然通りかかった時、骸骨の模型が扇風機の風でユラユラと揺れており、とても怖い体験をしたのですが、今回は自信がついたのか、恐怖で震える男性の先生たちを「大丈夫だからついてきて！」と勇ましく案内してくれました。



10月の末には子どもたちはお菓子をもらいに校内を回る予定です。trick or treat ではなく、「お菓子をください。」と言います。かわいさに負けてみんながお菓子をくれるでしょうか。どんなやりとりに発展するか、今から楽しみです。

かしわ祭の取組



11月のかしわ祭に向けて、幼稚部の練習も始まっています。台本を持ち帰った子もいるので、内容はご存じかもしれません。写真の「おおきなさつまいも」というタイトルはみんなで好きな色を塗って作りました。この日は大きな声でセリフを言う練習をしました。演技をするということも初めての子どもたち、明るい照明が当たる体育館の舞台上、大勢のお客さんを前にしながら、堂々と演技をするまでには多くの困難がありそうです。本番まで1か月を切ったので、練習も本腰を入れてがんばりたいと思います。

